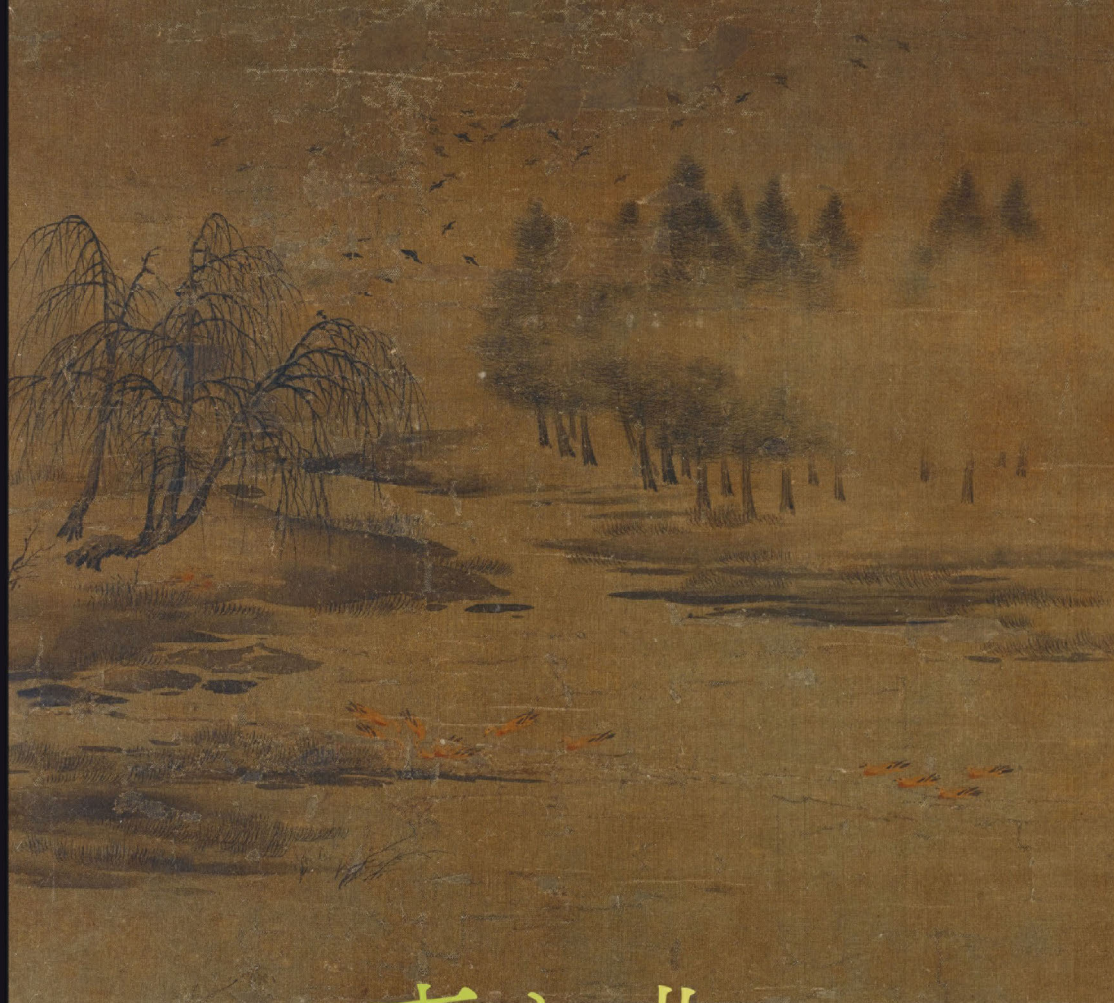


2024年5月31日〔金〕

6月30日〔日〕

〔上〕重要文化財 秋塘図(部分) 伝趙令穰筆 北宋時代
〔下〕黒釉木葉天目碗(部分) 吉州窯 南宋時代



中国の南と北の美術

— 陶磁・漆工・絵画 —

The Art of Southern and Northern China
Ceramics, Lacquer Work, and Paintings

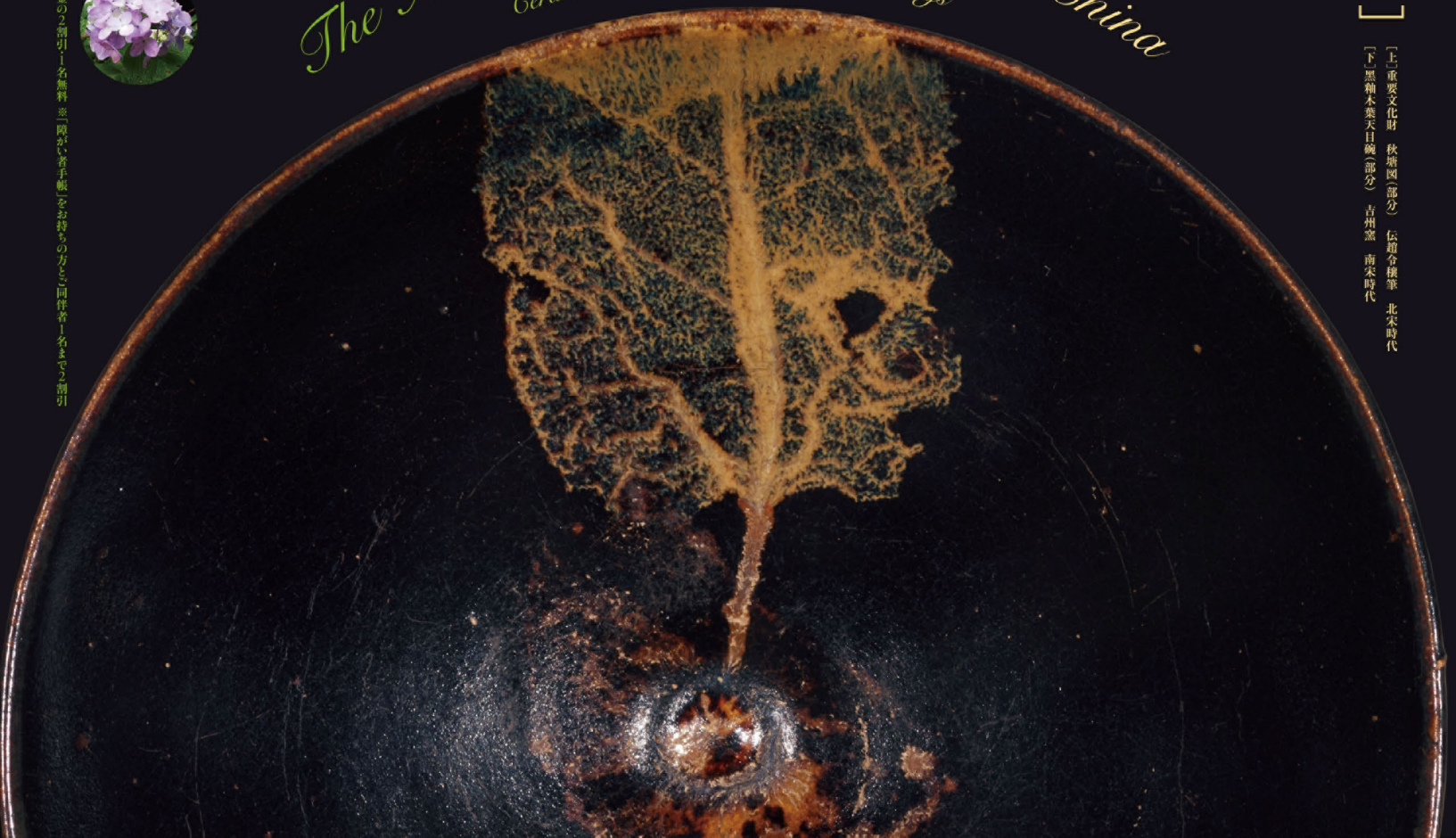


大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
電話 074-214510544
「文華苑のアジサイ」例年6月が見頃

休館日 毎週月曜日 開館時間 午前10時～17時(入館は16時30分まで) 入館料 一般630円 高校・大学生420円 小学・中学生無料 ※20名以上の団体は粗大料金の2割引(1名無料)※障がい者手帳をお持ちの方と同伴者1名まで2割引





中国の南と北の美術

— 陶磁・漆工・絵画 —

The Art of Southern and Northern China
Ceramics, Lacquer Work, and Paintings

中国では広大な地域に数多くの民族や王朝が興亡し、時代により特色ある文化が生み出されてきました。温暖湿潤な南方に対して、北方では乾燥地帯が広がり、冬の寒さは厳しく、それぞれ地域によって気候や風土、地形も大きく異なります。このような土地の特性は陶磁や漆工の素材や技術の発達、また好みと深く関係します。唐時代には南方では越州窯を中心に青磁、北方では白磁が盛んに焼造されて「南青北白」の様相を呈し、南宋時代には南方で龍泉窯が青磁窯として台頭し、北宋から金時代にかけて、北方では白土を用いた装飾を施す磁州窯の技法が広まります。絵画では自然の写生も行われ、山水画に多様な表現が展開されました。

本展覧会では、中国南方と北方の特色と魅力を大和文華館が所蔵する工芸や絵画作品により展示いたします。また、翟建群 (zhai jianqun) 氏による紙本墨画淡彩「黄土地」を特別出陳し、現代画家の視点と表現によりあらわされた中国西北地方の風景をご覧ください。

Climate and weather influence the expression of crafts and paintings in diverse ways. This exhibition explores the allure and distinctive features of artistic expression in China's northern and southern regions through the crafts and paintings produced there.

- ① 特別出陳 黄土地 翟建群筆 2022年 個人蔵
- ② 白描落牡丹文枕 磁州窯 北宋時代
- ③ 粉彩梅花文盃(見込み) 景德鎮窯 清時代
- ④ 青磁貼花雲龍文四耳壺 龍泉窯 元時代後期
- ⑤ 城南山水圖 王原祁筆 清時代・康熙29年(1690)
- ⑥ 螺鈿金銀平脱山水文硯屏 明時代



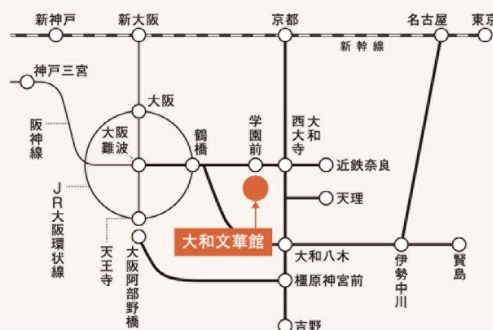
特別講演 6月23日(日)午後2時・講堂 「中国の風景を描く—画家の視点—」京都市立芸術大学教授 翟建群氏
[定員]当日先着100名(予約不要)

日曜美術講座 6月16日(日)午後2時・講堂 「中国南方と北方の風土と美術」当館学芸部課長 瀧朝子
[定員]当日先着100名(予約不要)

講座美術の窓 6月9日(日)午後2時・講堂 連続講座「摺物 特注版画の魅力」第1回「北京の摺物」当館館長 浅野秀剛
[定員]当日先着100名(予約不要)

列品解説 毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による

無料招待デー 6月19日(水)



大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929
近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ
<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

@yamatobunkakan



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり